

# ハイドン マラソン

HAYDN<sup>HM</sup> 31  
MARATHON

日本センチュリー交響楽団

ハイドンの全交響曲を演奏・CD化するプロジェクト  
ハイドンマラソン新シーズンスター!  
ゴールまであと2年

ハイドン初期から疾風怒濤期に生まれた作品群  
気高くも美しいバッハが織り成す至福の一夜



Norichika Iimori, conductor  
指揮 飯森範親

Ayana Tsuji, violin  
ヴァイオリン 辻彩奈

ハイドン: 交響曲 第25番 ハ長調 Hob. I:25  
J. Haydn: Symphony No. 25 in C major, Hob. I:25

バッハ: ヴァイオリン協奏曲 第1番 イ短調 BWV 1041  
J.S. Bach: Concerto for Violin and Orchestra No. 1 in A minor, BWV 1041

ハイドン: 交響曲 第32番 ハ長調 Hob. I:32  
J. Haydn: Symphony No. 32 in C major, Hob. I:32

ハイドン: 交響曲 第49番 ヘ短調 Hob. I:49 「受難」  
J. Haydn: Symphony No. 49 in F minor, Hob. I:49, "La passione"

2023. 5.18 日 19:00開演 (18:00開場) ザ・シンフォニーホール

A席 5,000円 / B席 4,000円  
一般発売日 2023年1月26日(木)

ご予約・お問合せ センチュリー・チケットサービス ☎06-6848-3311 (平日10:00-18:00)  
ご予約 ザ・シンフォニーチケットセンター ☎06-6453-2333 (11:00-16:00 火曜日) e+(イープラス) https://eplus.jp/ センチュリー・ネットチケット(24時間) https://www.century-orchestra.jp/ticket/



主催: 公益財団法人日本センチュリー交響楽団 協力: ザ・シンフォニーホール

スペシャル  
スポンサー  
地主 地主株式会社  
JINUSHI Co., Ltd.  
旭酒造株式会社  
スペシャル  
スポンサー  
フレンドシップ  
パートナー  
GAMBA  
OSAKA

オフィシャルスポンサー  
MKC MKCII-7 / 株式会社エムズ住建設 / ONKYO / kaneka / 共栄法律事務所  
KINCHO / Garnie / The Symphony Hall / 新コスモス電機株式会社  
TCG 高松コンストラクショングループ / S Shadow / TAKUMA / TOYO TIRES  
日本ペイントホールディングス / Hankyu / THE HILTON PLAZA / Phoxter

日本センチュリー 検索  
QRコード  
Facebook  
Twitter  
YouTube

# ハイドンマラソン



飯森範親マエストロと日本センチュリー交響楽団が挑む、ハイドン全104曲の交響曲を演奏、CD化する一大プロジェクト=ハイドンマラソン。2015年からスタートして2023年3月を終えたところで残り18曲! 遂にゴールが見えてきました。ハイドンのシンプルながら奥深い楽曲を、これまで磨き上げてきたセンチュリーの珠玉のアンサンブルが美しく会場を満ちします。時に激しく、時に驚きをもってお届けする魅惑のハイドンの楽曲の数々。今回はシュトゥルム・ウント・ドラング(疾風怒濤期)※に書かれた第49番「受難」とその少し前に書かれた作品をお届けいたします。そして一緒にお楽しみいただく一曲は、バッハのヴァイオリン協奏曲 第1番。ソリストに、名実ともに若手ヴァイオリニストを代表する一人として引く手あまたの、辻彩奈を迎えます。爽やかな5月の一夜、至福のひとつときをお楽しみください。 ※18世紀後半にドイツで起こった革新的な文学運動。この時期のハイドンの作品は前後の時代と異なり、多大な影響を受けている。



## 飯森範親 Norichika limori / Conductor (日本センチュリー交響楽団 首席指揮者)

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリンとミュンヘンで研鑽を積み、94年から東京交響楽団の専属指揮者、モスクワ放送交響楽団特別客演指揮者、広島交響楽団正指揮者などを歴任。96年の東京交響楽団ヨーロッパツアーでは「今後、イモリの名が世界で注目されるであろう」と絶賛された。その後、同楽団とは密接な関係を続け、正指揮者、特別客演指揮者を務めた。03年、NHK交響楽団定期演奏会にマーラーの交響曲第1番でデビューを飾る。06年度 芸術選奨文部科学大臣新人賞。海外ではフランクフルト放響、ケルン放響、チェコ・フィル、ブラハ響などに客演を重ねる。01年よりドイツ・ヴェルテンベルク・フィルの音楽総監督(GMD)に就任し、ベートーヴェンの交響曲全集を録音。日本ツアーも成功に導いた。現在、バンフィックフィルハーモニア東京音楽監督、日本センチュリー交響楽団首席指揮者、山形交響楽団桂冠指揮者、いづみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者、東京佼成ウインドオーケストラ首席客演指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団首席客演指揮者。2023年4月より群馬交響楽団常任指揮者に就任予定。2020年10月、新国立劇場のシーズンオープニング公演であるブリテンのオペラ「夏の夜の夢」を指揮、好評を博し大成功を収めた。  
オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>



## 辻彩奈 Ayana Tsuji / Violin (ヴァイオリン)

1997年岐阜県生まれ。2016年モントリオール国際音楽コンクール第1位、併せて5つの特別賞を受賞。3歳からスズキメソッドにてヴァイオリンを始める。11歳で名古屋フィルハーモニー交響楽団と共演後、モントリオール交響楽団、スイス・ロマン管弦楽団、ベトナム国立交響楽団、札幌交響楽団、山形交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢など多くの国内外のオーケストラと共演している。また室内楽では、チェロの堤剛、ピアノの江口玲、伊藤恵、阪田知樹、藤田真央、マルタ・アルゲリッチ、エマニュエル・シュトロッセの各氏らと共演している。2018年「第28回出光音楽賞」を受賞。これまでに小林健次、矢口十詩子、中澤さみ子、小栗まぢ絵、原田幸一郎、レジス・パスキエの各氏に師事。2019年、ジョナサン・ノット指揮/スイス・ロマン管弦楽団とジュネーヴおよび日本にてツアーを実施し、その艶やかな音色と表現によって各方面から高い評価を得た。東京音楽大学卒業後、同大学アーティストディプロマに特別特待奨学生として在籍。コロナ禍にあって国内公演の代役で幅広く活躍したことは、レパートリーを広く拡充すると共に、経験を深く積むことにつながった。使用楽器は、NPO法人イエローエンジェルより貸与の Joannes Baptista Guadagnini 1748 である。



## 日本センチュリー交響楽団 Japan Century Symphony Orchestra 街に響く。心に届く。

日本センチュリー交響楽団は1989年に活動を開始し、2019年に楽団創立30周年を迎えた。現在、飯森範親が首席指揮者、秋山和慶がミュージックアドバイザーを務め、2021年4月より久石譲が首席客演指揮者に就任。ザ・シンフォニーホールで開催するシンフォニー定期演奏会、ハイドンの交響曲全曲演奏・録音プロジェクト「ハイドンマラソン」に加えて、豊中市立文化芸術センターでの名曲シリーズを展開する。2度にわたり大阪府文化祭奨励賞を受賞する(2015年度、2018年度)など、演奏活動は高い評価を得ている。オーケストラ体験コンサート「タッチ・ジ・オーケストラ」、ユースオーケストラの運営といった教育プログラム、「豊中まちなかクラシック」(豊中市)、「ルシオール街かどコンサート」(滋賀県守山市)等の地域連携事業にも力を入れている。「優れた演奏により地域の力を発信する」「オーケストラによる感動と癒しを提供する」「優れた才能を発掘し次世代の育成に寄与する」「国際相互理解や平和に積極的に貢献する」の4つの理念をもとに、演奏を通して多くの人々の心に明るい夢が広がることを願い、新しい時代のオーケストラとしての発展を目指し活動している。オフィシャル・ホームページ <https://www.century-orchestra.jp/>



～ハイドンの幕間に～

バッハ

ヴァイオリン協奏曲 第1番



現存するバッハのヴァイオリン協奏曲3曲のうちの一つ。バッハがケーテン侯の宮廷楽長を務めた時代に作曲された格調高い気品が感じられる楽曲で、のちにバッハ自身によってチェンバロ協奏曲に編曲されています。哀愁を帯びた美しい旋律とヴァイオリンとオーケストラの響きに心洗われます。

### ハイドン交響曲集CD 好評発売中!

飯森範親と日本センチュリー交響楽団

「ハイドンマラソン」のライブ収録盤 Vol.1~Vol.18

(※Vol.18は1/25発売)

レコード芸術特選盤に複数選ばれるなど高い評価を受けています。精緻で透明感溢れるセンチュリーの極上のサウンドをご自宅でも是非お楽しみください♪センチュリー主催公演会場ほかインターネットでお買い求めいただけます。



### ハイドンマラソン関連企画

公演に先がけ専門家や演奏家が講師となり、各々のユニークな切り口でハイドンの交響曲や作曲家自身について理解を深めてもらうレクチャーです。

※講座情報は決まり次第、ホームページ等でご案内いたします。